



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

平成28年1月28日

上場取引所 東

上場会社名 アンリツ株式会社

コード番号 6754 URL <http://www.anritsu.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 橋本 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 CFO

(氏名) 窪田 顕文

TEL 046-296-6507

四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	72,197	0.5	5,176	△28.9	5,112	△36.1	3,921	△29.6	3,911	△29.6	4,212	△55.1
27年3月期第3四半期	71,844	1.0	7,280	△18.1	8,003	△13.9	5,567	△8.2	5,553	△8.4	9,389	△1.8

	基本的1株当たり四半期利益		希薄化後1株当たり四半期利益	
	円 銭		円 銭	
28年3月期第3四半期	28.48		28.48	
27年3月期第3四半期	39.09		39.08	

(2) 連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	127,584		79,421		79,385		62.2	
27年3月期	126,893		78,665		78,639		62.0	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭		円 銭		円 銭
27年3月期	—	12.00	—	12.00	24.00
28年3月期	—	12.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	△0.8	7,200	△33.8	7,000	△39.6	5,000	△36.5	5,000	△36.4	36.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更
① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	138,115,294 株	27年3月期	138,115,294 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	838,310 株	27年3月期	643,983 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	137,370,878 株	27年3月期3Q	142,080,806 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、決算短信(添付資料)5~6ページをご覧ください。

・当社は、平成28年1月29日(金)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料は、開催後当社ウェブサイトに掲載する予定です。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P.2
(1) 連結経営成績に関する説明	P.2
(2) 連結財政状態に関する説明	P.4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P.5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	P.7
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P.7
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	P.7
3. 要約四半期連結財務諸表	P.8
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	P.8
(2) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書	P.9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	P.11
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P.12
4. 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	P.13
(継続企業の前提に関する注記)	P.13
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)	P.13
(セグメント情報)	P.13
5. 参考情報	P.14
(参考) 最近における四半期毎の業績の推移（連結）	P.14
(参考) 最近における四半期毎の財政状態の推移（連結）	P.15
(参考) 最近における四半期毎のセグメント情報の推移（連結）	P.16
(参考) 決算補足資料	P.18

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

1) 全般的概況

(単位：百万円)

	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
受注高	73,833	69,929	△3,903 (△5.3%)
受注残高	19,428	17,417	△2,011 (△10.4%)
売上収益	71,844	72,197	+352 (+0.5%)
営業利益	7,280	5,176	△2,104 (△28.9%)
税引前四半期利益	8,003	5,112	△2,891 (△36.1%)
四半期利益	5,567	3,921	△1,645 (△29.6%)
親会社の所有者に帰属する四半期利益	5,553	3,911	△1,641 (△29.6%)

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国では景気回復基調の下でゼロ金利政策が解除される一方で、欧州におけるギリシャ債務問題、中東・東欧における政情不安の継続、中国における経済成長の減速等、不透明な状況が継続しました。国内においては、金融・財政政策の継続もあり企業収益や雇用環境に改善がみられましたが、中国経済減速などの海外リスクの高まりにより、景気の先行きに対する懸念が強まっています。

情報通信ネットワークの分野においては、スマートフォン、タブレット端末等を用いたモバイル・ブロードバンド・サービスの普及により、ネットワークのデータ通信量は増加の一途を辿っております。これに対応するため、LTE (Long Term Evolution) 及び LTE を更に拡張した LTE-Advanced の普及が本格化しており、規格適合試験やオペレータの受入試験、携帯端末の総合的な送受信性能試験などの開発需要が継続しております。特に、LTE-Advanced においては要素技術である MIMO (Multiple-Input and Multiple-Output：送受信に複数のアンテナを使って無線データ通信の高速・大容量化を図る技術)、CA (Carrier Aggregation：複数の搬送波を束ねて帯域拡張を実現する技術) の高度化に伴う開発需要は高い水準で推移しています。

一方、足元のモバイル関連市場では、チップ・端末の大手ベンダーがリストラを発表・実施する等、顧客の収益状況は一様でなく、投資意欲にも温度差が見られます。また、スマートフォン製造市場においては、一部新興国では成長が見込まれるものの、全体としては成長が鈍化しています。

このような環境のもと、当社グループは、新製品の開発を軸に戦略投資を行い、提供するソリューションの競争力を高め、事業拡大の基盤整備に取り組みました。

当第3四半期連結累計期間は、プロダクツ・クオリティ・アシュアランス事業が国内コンビニ市場を中心に受注・売上を拡大させましたが、計測事業において、アジア市場向け LTE-Advanced 開発や光モジュール開発・製造関連の計測需要が堅調に推移したものの、スマートフォン製造関連及び LTE ネットワーク建設・保守関連の減少幅が大きく、計測事業全体として前年同期比売上減収となりました。

この結果、受注高は 699 億 29 百万円 (前年同期比 5.3%減)、売上収益は 721 億 97 百万円 (前年同期比 0.5%増)、営業利益は 51 億 76 百万円 (前年同期比 28.9%減)、税引前四半期利益は 51 億 12 百万円 (前年同期比 36.1%減)、四半期利益は 39 億 21 百万円 (前年同期比 29.6%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は 39 億 11 百万円 (前年同期比 29.6%減) となりました。

2) セグメント別の概況

① 計測事業

	(単位：百万円)		
	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上収益	54,654	52,699	△1,955 (△3.6%)
営業利益	6,484	4,758	△1,725 (△26.6%)

当事業は、通信事業者、関連機器メーカー、保守工事業者などへ納入する、多機種にわたる通信用及び汎用計測器、測定システム、サービス・アシュアランスの開発、製造、販売を行っています。

当第3四半期連結累計期間は、モバイル市場において、最先端技術であるLTE-Advanced 開発用計測器の需要がアジアで増加傾向にあるものの、スマートフォンのコモディティ化の進展に伴い、スマートフォン製造用計測器の需要縮小が続いていることに加え、北米キャリアがLTE ネットワーク建設をはじめ設備投資を抑制しています。この結果、売上収益は526億99百万円（前年同期比3.6%減）、営業利益は47億58百万円（前年同期比26.6%減）となりました。

② プロダクツ・クオリティ・アシュアランス事業

	(単位：百万円)		
	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上収益	11,210	13,665	+2,455 (+21.9%)
営業利益	154	867	+713 (+462.1%)

当事業は、高精度かつ高速の各種自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機などの食品・医薬品・化粧品産業向けの生産管理・品質保証システム等の開発、製造、販売を行っています。

当第3四半期連結累計期間は、食の安全への意識の高まりとともに、国内コンビニ市場中心に新製品が設備更改需要を捉え、伸長しました。また、国内・海外市場での拡販に向けて、研究開発投資と販売促進活動に積極的に取り組みました。この結果、売上収益は136億65百万円（前年同期比21.9%増）、営業利益は8億67百万円（前年同期比462.1%増）となりました。

なお、当連結会計年度より、当事業は従来「産業機械事業」としていた名称を「プロダクツ・クオリティ・アシュアランス事業」に変更しております。

③ その他の事業

	(単位：百万円)		
	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
売上収益	5,979	5,831	△147 (△2.5%)
営業損益	1,231	72	△1,158 (△94.1%)

その他の事業は、情報通信事業、デバイス事業、物流、厚生サービス、不動産賃貸等からなっております。

当第3四半期連結累計期間の売上収益は58億31百万円（前年同期比2.5%減）、営業損益は72百万円（前年同期比94.1%減）となりました。前年同期と比較して利益が減少している主な要因は、前第3四半期連結累計期間において減損損失の戻入れを認識したためです。

(2) 連結財政状態に関する説明

1) 資産、負債及び資本の状況

	(単位：百万円)		
	前期末	当第3四半期末	前期末比
資産	126,893	127,584	+690
負債	48,227	48,163	△64
資本	78,665	79,421	+755
(参考) 有利子負債	16,065	22,018	+5,953

当第3四半期連結会計期間末における資産、負債及び資本の状況は次のとおりです。

① 資産

資産合計は、1,275億84百万円となり、前期末に比べ6億90百万円増加しました。主に現金及び現金同等物並びに棚卸資産が増加した一方、営業債権及びその他の債権が減少しました。

② 負債

負債合計は、481億63百万円となり、前期末に比べ64百万円減少しました。主に普通社債80億円を発行したことにより、非流動負債における社債及び借入金が増加した一方、流動負債における営業債務及びその他の債務並びに社債及び借入金が減少しました。

③ 資本

資本は、794億21百万円となり、前期末に比べ7億55百万円増加しました。これは、主に利益剰余金及びその他の資本の構成要素が増加したことによるものです。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は62.2%（前期末は62.0%）となりました。

なお、有利子負債残高（リース債務を除く）は220億18百万円（前期末は160億65百万円）となり、デット・エクイティ・レシオは0.28（前期末は0.20）となりました。

(注) 親会社所有者帰属持分比率 : 親会社所有者帰属持分/資産合計
 デット・エクイティ・レシオ : 有利子負債/親会社所有者帰属持分

2) キャッシュ・フローの状況

	(単位：百万円)		
	前第3四半期	当第3四半期	前年同期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,569	6,575	+1,005
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,676	△7,239	△2,562
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,216	2,448	+13,664
現金及び現金同等物期末残高	34,795	36,697	+1,901
(参考) フリー・キャッシュ・フロー	892	△664	△1,557

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の期末残高は、366億円97百万円となり、期首に比べ17億81百万円増加しました。

なお、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合わせたフリー・キャッシュ・フローは、6億64百万円のマイナス（前年同期は8億92百万円のプラス）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は、純額で 65 億 75 百万円（前年同期は 55 億 69 百万円の獲得）となりました。これは、営業債権及びその他の債権の減少及び税引前四半期利益の計上により資金が増加したことが主な要因です。

なお、減価償却費及び償却費は 29 億 21 百万円（前年同期比 4 億 24 百万円増）となりました。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、純額で 72 億 39 百万円（前年同期は 46 億 76 百万円の使用）となりました。これは、グローバル本社棟の建設を含む有形固定資産の取得による支出が主な要因です。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果獲得した資金は、純額で 24 億 48 百万円（前年同期は 112 億 16 百万円の使用）となりました。これは、社債の発行による収入 80 億円及び長期借入れによる収入 30 億円により資金が増加した一方、長期借入金の返済による支出 50 億円及び配当金の支払額 32 億 96 百万円（前年同期の配当金支払額は 31 億 52 百万円）により資金が減少したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績見通しは 6 頁のとおりであり、2015 年 4 月 27 日に公表した業績予想を修正します。

当社グループの主力である計測事業においては、スマートフォン製造市場の急速な成長鈍化に伴う主要プレイヤーの投資抑制やリストラ策の実施など、市場構造の劇的な変化が進んでいます。このような環境のもと、当社グループは LTE-Advanced 開発需要及びネットワーク・インフラ市場での光デジタル関連需要などに的確に対応することによって収益の確保に努めてきましたが、スマートフォン製造関連及び LTE ネットワーク建設・保守関連等の減少を補うには至らない状況になっています。また、プロダクツ・クオリティ・アシュアランス事業において期初計画からの上振れはあるものの、その他の事業が期初計画を下回る見込みです。ついては、売上収益・営業利益についてそれぞれ下方修正します。

税引前利益、当期利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益については、営業利益の修正、為替差損益の見通し、2016 年度税制改正に伴う法定実効税率の変更による繰延税金資産取り崩しの影響等を織り込んでそれぞれ修正しております。

これにより、売上収益については 50 億円減の 980 億円を見込むとともに、利益につきましても、営業利益については 38 億円、税引前利益については 39 億円、当期利益については 30 億円をそれぞれ減額修正します。

なお、配当につきましても、期初計画どおり 1 株当たり年間 24.00 円を予定しております。

・2016年3月期連結通期 業績予想数値の修正 (2015年4月1日～2016年3月31日) (単位：百万円)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益
前回発表予想 (A)	103,000	11,000	10,900	8,000	8,000
今回修正予想 (B)	98,000	7,200	7,000	5,000	5,000
増減額 (B-A)	△5,000	△3,800	△3,900	△3,000	△3,000
増減率 (%)	△4.9	△34.5	△35.8	△37.5	△37.5
(参考) 前期実績	98,839	10,882	11,591	7,874	7,857

(参考) 第4四半期想定為替レート : 1米ドル=115円

・セグメント別売上収益の予想 (単位：百万円)

	前回発表予想 (A) (2015年4月 27日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	前期実績
売上収益	103,000	98,000	△5,000	△4.9	98,839
計測	75,000	70,000	△5,000	△6.7	73,443
プロダクト・ クオリティ・ アシュアランス	18,000	19,000	1,000	5.6	16,198
その他	10,000	9,000	△1,000	△10.0	9,198

・セグメント別営業利益の予想 (単位：百万円)

	前回発表予想 (A) (2015年4月 27日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	前期実績
営業利益	11,000	7,200	△3,800	△34.5	10,882
計測	9,000	6,000	△3,000	△33.3	8,943
プロダクト・ クオリティ・ アシュアランス	1,100	1,200	100	9.1	824
その他	900	0	△900	△100.0	1,115

(注)「その他」には、セグメント情報における「その他」と「調整額」を合わせて表示しております。

・地域別売上収益の予想 (単位：百万円)

	前回発表予想 (A) (2015年4月 27日発表)	今回修正予想 (B)	増減額 (B-A)	増減率 (%)	前期実績
売上収益	103,000	98,000	△5,000	△4.9	98,839
日本	28,000	28,000	-	-	27,116
海外	75,000	70,000	△5,000	△6.7	71,723
米州	26,000	23,500	△2,500	△9.6	24,367
EMEA	15,000	15,000	-	-	15,885
アジア他	34,000	31,500	△2,500	△7.4	31,470

(注)EMEA (Europe, Middle East and Africa) : 欧州・中近東・アフリカ地域

(注意事項)

本発表資料に記載されている、アンリツの現在の計画、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績等に関する見通しです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定や判断に基づくものであり、リスクや不確実な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、これら見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。また、法令で求められている場合を除き、アンリツは、あらたな情報、将来の事象により、将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

実際の業績に影響を与える重要な要因は、アンリツの事業領域を取り巻く日本、米州、欧州、アジア等の経済情勢、アンリツの製品、サービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、激しい競争にさらされた市場のなかでアンリツが引き続き顧客に受け入れられる製品、サービスを提供できる能力、為替レートなどです。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

（会計方針の変更）

当社グループは、当連結会計年度より以下の基準書を適用しております。

基準書	基準書名	新設・改訂の概要
IFRS第3号	企業結合	共同支配企業に係る適用除外範囲の明確化
IFRS第8号	事業セグメント	類似の経済的特徴を有するものとして集約した事業セグメントについて当該事業セグメントと集約の判断に関する説明の開示の追加、及びセグメント資産の開示が定期的に最高経営意思決定者に提供されている場合にのみ報告セグメントの資産の合計額と企業の資産の調整表を作成する事を明確化
IFRS第13号	公正価値測定	ポートフォリオの公正価値測定に関する例外規定の範囲の明確化
IAS第16号	有形固定資産	再評価モデルを用いて測定する有形固定資産の再評価時の会計処理を明確化
IAS第19号	従業員給付	従業員又は第三者から確定給付制度への拠出のうち従業員の勤務年数とは独立した拠出の会計処理の簡素化
IAS第24号	関連当事者についての開示	関連当事者に報告企業又は報告企業の親会社に経営幹部サービスを提供している企業が含まれる旨の関連当事者の定義の修正と経営幹部サービスに対する支払額の開示の追加
IAS第38号	無形資産	再評価モデルを用いて測定する無形資産の再評価時の会計処理を明確化
IAS第40号	投資不動産	不動産を投資不動産又は自己使用不動産に分類する際のIFRS第3号とIAS第40号の相互関係の明確化

上記基準書は、それぞれの経過措置に準拠して適用しております。なお、当連結会計年度において、早期適用した基準書はありません。

上記基準書の適用による要約四半期連結財務諸表への重要な影響はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位:百万円:切捨表示)

資 産			
科 目	期 別	当第3四半期 連結会計期間	対前連結会計 年度比
		(2015年12月31日)	増 減
	前連結会計年度 (2015年3月31日)		
資産	126,893	127,584	690
流動資産	84,126	83,378	△748
現金及び現金同等物	34,916	36,697	1,781
営業債権及びその他の債権	24,811	21,193	△3,618
その他の金融資産	1,276	1,227	△49
棚卸資産	19,191	20,776	1,585
未収法人所得税	205	312	106
その他の流動資産	3,725	3,172	△553
非流動資産	42,766	44,205	1,439
有形固定資産	26,877	27,888	1,011
のれん及び無形資産	2,558	3,111	552
投資不動産	1,997	1,872	△125
営業債権及びその他の債権	393	368	△25
その他の金融資産	2,183	2,656	472
持分法で会計処理されている投資	87	68	△18
繰延税金資産	8,651	8,220	△431
その他の非流動資産	17	19	2
合 計	126,893	127,584	690

負 債 ・ 資 本			
科 目	期 別	当第3四半期 連結会計期間	対前連結会計 年度比
		(2015年12月31日)	増 減
	前連結会計年度 (2015年3月31日)		
負債	48,227	48,163	△64
流動負債	34,516	23,102	△11,414
営業債務及びその他の債務	11,536	8,163	△3,372
社債及び借入金	6,585	1,590	△4,995
その他の金融負債	82	79	△2
未払法人所得税	1,785	1,107	△677
従業員給付	6,458	4,280	△2,177
引当金	320	292	△27
その他の流動負債	7,749	7,587	△161
非流動負債	13,710	25,060	11,350
営業債務及びその他の債務	378	371	△6
社債及び借入金	9,479	20,428	10,949
その他の金融負債	107	90	△17
従業員給付	1,416	1,922	506
引当金	127	108	△18
繰延税金負債	362	370	8
その他の非流動負債	1,839	1,767	△71
資本	78,665	79,421	755
親会社の所有者に帰属する持分合計	78,639	79,385	746
資本金	19,052	19,052	-
資本剰余金	28,217	28,218	0
利益剰余金	24,565	24,915	349
自己株式	△869	△1,040	△171
その他の資本の構成要素	7,673	8,240	567
非支配持分	26	35	9
合 計	126,893	127,584	690

(2) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円：切捨表示)

期 別 科 目	前第3四半期 連結累計期間		当第3四半期 連結累計期間		対前第3四半期 連結累計期間	
	自 2014年4月1日 至 2014年12月31日	百分比 (%)	自 2015年4月1日 至 2015年12月31日	百分比 (%)	増 減 額	増減率 (%)
売上収益	71,844	100.0	72,197	100.0	352	0.5
売上原価	33,880	47.2	34,256	47.4	376	1.1
売上総利益	37,964	52.8	37,940	52.6	△23	△0.1
その他の収益・費用						
販売費及び一般管理費	21,740	30.3	22,600	31.3	860	4.0
研究開発費	9,653	13.4	9,773	13.5	119	1.2
その他の収益	962	1.3	197	0.3	△765	△79.5
その他の費用	251	0.4	587	0.8	335	133.1
営業利益	7,280	10.1	5,176	7.2	△2,104	△28.9
金融収益	1,089	1.5	194	0.3	△895	△82.2
金融費用	438	0.6	239	0.3	△199	△45.5
持分法による投資収益	72	0.1	△19	△0.0	△91	-
税引前四半期利益	8,003	11.1	5,112	7.1	△2,891	△36.1
法人所得税費用	2,436	3.4	1,191	1.6	△1,245	△51.1
四半期利益	5,567	7.7	3,921	5.4	△1,645	△29.6
純損益に振り替えられることのない項目						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	271		380		108	
計	271		380		108	
純損益に振り替えられる可能性のある項目						
在外営業活動体の換算差額	3,550		△89		△3,640	
計	3,550		△89		△3,640	
その他の包括利益合計	3,822	5.3	290	0.4	△3,531	△92.4
四半期包括利益	9,389	13.1	4,212	5.8	△5,176	△55.1
四半期利益の帰属						
親会社の所有者	5,553		3,911		△1,641	
非支配持分	13		9		△3	
四半期包括利益の帰属						
親会社の所有者	9,375		4,202		△5,172	
非支配持分	13		9		△3	
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)						
基本的1株当たり四半期利益(円)	39.09		28.48		△10.61	
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	39.08		28.48		△10.60	

(2) 要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円：切捨表示)

期 別 科 目	前第3四半期 連結会計期間		当第3四半期 連結会計期間		対前第3四半期 連結会計期間	
	自 2014年10月1日 至 2014年12月31日	百分比 (%)	自 2015年10月1日 至 2015年12月31日	百分比 (%)	増 減 額	増減率 (%)
売上収益	23,839	100.0	23,177	100.0	△661	△2.8
売上原価	11,116	46.6	11,006	47.5	△110	△1.0
売上総利益	12,722	53.4	12,170	52.5	△551	△4.3
その他の収益・費用						
販売費及び一般管理費	7,355	30.9	7,318	31.6	△36	△0.5
研究開発費	3,220	13.5	2,823	12.2	△396	△12.3
その他の収益	617	2.6	36	0.2	△580	△94.0
その他の費用	108	0.5	125	0.5	17	15.8
営業利益	2,655	11.1	1,939	8.4	△715	△27.0
金融収益	634	2.7	39	0.2	△595	△93.8
金融費用	296	1.2	77	0.3	△218	△73.7
持分法による投資収益	△1	△0.0	0	0.0	1	-
税引前四半期利益	2,992	12.6	1,900	8.2	△1,091	△36.5
法人所得税費用	916	3.8	341	1.5	△574	△62.7
四半期利益	2,075	8.7	1,559	6.7	△516	△24.9
純損益に振り替えられることのない項目						
その他の包括利益を通じて公正価値で測定される金融資産	25		169		143	
計	25		169		143	
純損益に振り替えられる可能性のある項目						
在外営業活動体の換算差額	2,216		△1		△2,217	
計	2,216		△1		△2,217	
その他の包括利益合計	2,242	9.4	168	0.7	△2,073	△92.5
四半期包括利益	4,318	18.1	1,727	7.5	△2,590	△60.0
四半期利益の帰属						
親会社の所有者	2,074		1,554		△520	
非支配持分	0		4		4	
四半期包括利益の帰属						
親会社の所有者	4,317		1,722		△2,594	
非支配持分	0		4		4	
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)						
基本的1株当たり四半期利益(円)	14.79		11.32		△3.47	
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	14.79		11.32		△3.47	

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)

(単位:百万円:切捨表示)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本 の構成要素	親会社の所有 者に帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
2014年4月1日残高	19,052	28,191	23,521	△868	4,988	74,886	10	74,896
四半期利益	—	—	5,553	—	—	5,553	13	5,567
その他の包括利益	—	—	—	—	3,822	3,822	—	3,822
四半期包括利益	—	—	5,553	—	3,822	9,375	13	9,389
株式報酬取引	—	25	—	—	—	25	—	25
剰余金の配当	—	—	△3,152	—	—	△3,152	—	△3,152
自己株式の取得	—	—	—	△5,000	—	△5,000	—	△5,000
非支配株主への配当	—	—	—	—	—	—	△0	△0
所有者との取引額等合計	—	25	△3,152	△5,000	—	△8,127	△0	△8,128
2014年12月31日残高	19,052	28,217	25,922	△5,869	8,810	76,134	23	76,157

当第3四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)

(単位:百万円:切捨表示)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本 の構成要素	親会社の所有 者に帰属する 持分合計	非支配持分	資本合計
2015年4月1日残高	19,052	28,217	24,565	△869	7,673	78,639	26	78,665
四半期利益	—	—	3,911	—	—	3,911	9	3,921
その他の包括利益	—	—	—	—	290	290	—	290
四半期包括利益	—	—	3,911	—	290	4,202	9	4,212
株式報酬取引	—	0	11	28	—	40	—	40
剰余金の配当	—	—	△3,296	—	—	△3,296	—	△3,296
自己株式の取得	—	—	—	△200	—	△200	—	△200
非支配株主への配当	—	—	—	—	—	—	△0	△0
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替額	—	—	△276	—	276	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	0	△3,562	△171	276	△3,456	△0	△3,457
2015年12月31日残高	19,052	28,218	24,915	△1,040	8,240	79,385	35	79,421

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円:切捨表示)

科 目	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	対前第3四半期 連結累計期間
	自2014年4月1日 至2014年12月31日	自2015年4月1日 至2015年12月31日	増減額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益	8,003	5,112	△ 2,891
減価償却費及び償却費	2,497	2,921	424
減損損失	68	—	△ 68
減損損失戻入益	△ 573	—	573
受取利息及び受取配当金	△ 181	△ 179	1
支払利息	150	122	△ 28
固定資産除売却損益(△は益)	47	11	△ 36
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	4,678	3,668	△ 1,009
棚卸資産の増減額(△は増加)	△ 2,029	△ 1,574	455
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△ 313	△ 399	△ 86
従業員給付の増減額(△は減少)	△ 1,720	△ 1,710	9
その他の	△ 1,008	267	1,275
小計	9,621	8,240	△ 1,380
利息の受取額	87	81	△ 6
配当金の受取額	100	98	△ 1
利息の支払額	△ 115	△ 147	△ 32
法人所得税の支払額	△ 4,285	△ 1,718	2,566
法人所得税の還付額	160	20	△ 139
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,569	6,575	1,005
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△ 1,119	△ 1,060	59
定期預金の払戻による収入	1,154	1,056	△ 98
有形固定資産の取得による支出	△ 3,934	△ 6,199	△ 2,264
有形固定資産の売却による収入	25	9	△ 16
その他の金融資産の取得による支出	△ 4	△ 4	△ 0
その他の金融資産の売却による収入	—	92	92
持分法で会計処理されている投資の売却による収入	224	—	△ 224
その他の	△ 1,022	△ 1,133	△ 111
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,676	△ 7,239	△ 2,562
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)	△ 354	—	354
長期借入れによる収入	2,500	3,000	500
長期借入金の返済による支出	△ 5,000	△ 5,000	—
社債の発行による収入	—	8,000	8,000
自己株式の取得による支出	△ 5,000	△ 200	4,800
配当金の支払額	△ 3,152	△ 3,296	△ 144
その他の	△ 208	△ 54	154
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,216	2,448	13,664
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	1,904	△ 2	△ 1,906
V 現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 8,419	1,781	10,201
VI 現金及び現金同等物の期首残高	43,215	34,916	△ 8,299
VII 現金及び現金同等物の期末残高	34,795	36,697	1,901

4. 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループは、製品・サービスで区分した事業セグメントごとに国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。取締役会においては、各事業セグメントの財務情報をもとに、定期的に経営資源の配分の決定及び業績の評価を行っております。当社グループは、「計測事業」及び「プロダクツ・クオリティ・アシュアランス事業」を報告セグメントとしております。

なお、当連結会計年度より、従来「産業機械事業」としていた報告セグメントの名称を「プロダクツ・クオリティ・アシュアランス事業」に変更しております。当該変更による報告セグメント区分の方法に変更はありません。

各報告セグメントの主な製品・サービスは以下のとおりです。

計測	デジタル通信・IPネットワーク用測定器、光通信用測定器、移動通信用測定器、RF・マイクロ波・ミリ波帯汎用測定器、サービス・アシュアランス
プロダクツ・クオリティ・アシュアランス	自動重量選別機、自動電子計量機、異物検出機、総合品質管理・制御システム

2. 報告セグメントの収益及び損益

当社グループの報告セグメント情報は以下のとおりです。

各報告セグメントの会計方針は、当社グループの会計方針と同じです。

前第3四半期連結累計期間(自 2014年4月1日 至 2014年12月31日)

(単位:百万円:切捨表示)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注3)	要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書計上額
	計測	プロダクツ・クオリティ・アシュアランス	計				
外部顧客からの売上収益	54,654	11,210	65,865	5,979	71,844	—	71,844
セグメント間の売上収益(注2)	132	20	152	3,264	3,417	△3,417	—
計	54,787	11,230	66,017	9,244	75,261	△3,417	71,844
売上原価及びその他の収益・費用	△48,302	△11,076	△59,378	△8,013	△67,391	2,828	△64,563
営業利益	6,484	154	6,638	1,231	7,869	△588	7,280
金融収益	—	—	—	—	—	—	1,089
金融費用	—	—	—	—	—	—	438
持分法による投資収益	—	—	—	—	—	—	72
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	8,003
法人所得税費用	—	—	—	—	—	—	2,436
四半期利益	—	—	—	—	—	—	5,567

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、情報通信、デバイス、物流、厚生サービス、不動産賃貸、人事・経理事務処理業務、部品製造等を含んでおります。

(注2) セグメント間の売上収益は、通常の市場価格に基づいております。

(注3) 営業利益の調整額△588百万円には、セグメント間取引消去5百万円、各事業セグメントに配分していない全社費用△594百万円が含まれております。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない基礎研究費用及び一般管理費です。

当第3四半期連結累計期間(自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)

(単位:百万円:切捨表示)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注3)	要約四半期連結純損益及びその他の包括利益計算書計上額
	計測	プロダクツ・クオリティ・アシュアランス	計				
外部顧客からの売上収益	52,699	13,665	66,365	5,831	72,197	—	72,197
セグメント間の売上収益(注2)	58	2	61	3,351	3,412	△3,412	—
計	52,758	13,668	66,426	9,182	75,609	△3,412	72,197
売上原価及びその他の収益・費用	△47,999	△12,800	△60,800	△9,110	△69,910	2,889	△67,020
営業利益	4,758	867	5,626	72	5,699	△522	5,176
金融収益	—	—	—	—	—	—	194
金融費用	—	—	—	—	—	—	239
持分法による投資収益	—	—	—	—	—	—	△19
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	5,112
法人所得税費用	—	—	—	—	—	—	1,191
四半期利益	—	—	—	—	—	—	3,921

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、情報通信、デバイス、物流、厚生サービス、不動産賃貸、人事・経理事務処理業務、部品製造等を含んでおります。

(注2) セグメント間の売上収益は、通常の市場価格に基づいております。

(注3) 営業利益の調整額△522百万円には、セグメント間取引消去△9百万円、各事業セグメントに配分していない全社費用△513百万円が含まれております。全社費用は、主に事業セグメントに帰属しない基礎研究費用及び一般管理費です。

(注4) 前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの名称で表示しております。

5. 参考情報

(参考) 最近における四半期毎の業績の推移(連結)

2015年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2014年4月1日から 2014年6月30日まで	2014年7月1日から 2014年9月30日まで	2014年10月1日から 2014年12月31日まで	2015年1月1日から 2015年3月31日まで
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益	22,172	25,833	23,839	26,995
売上総利益	11,836	13,405	12,722	14,728
営業利益	1,422	3,203	2,655	3,602
税引前四半期利益	1,350	3,661	2,992	3,587
四半期利益	815	2,675	2,075	2,307
親会社所有者帰属四半期利益	808	2,670	2,074	2,304
四半期包括利益	703	4,367	4,318	2,508
	円	円	円	円
基本的1株当たり四半期利益	5.64	18.63	14.79	16.76
希薄化後1株当たり四半期利益	5.64	18.63	14.79	16.76
	百万円	百万円	百万円	百万円
資産合計	123,293	126,771	123,256	126,893
資本合計	74,166	78,558	76,157	78,665
	円	円	円	円
1株当たり親会社所有者帰属持分	517.40	548.01	553.82	572.04
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,416	3,271	△ 1,118	2,013
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 801	△ 776	△ 3,098	△ 1,372
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,660	△ 2,357	△ 7,197	△ 18
現金及び現金同等物の増減額	897	983	△ 10,300	120
現金及び現金同等物期末残高	44,112	45,096	34,795	34,916

2016年3月期

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2015年4月1日から 2015年6月30日まで	2015年7月1日から 2015年9月30日まで	2015年10月1日から 2015年12月31日まで	2016年1月1日から 2016年3月31日まで
	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益	23,647	25,372	23,177	-
売上総利益	12,676	13,093	12,170	-
営業利益	1,530	1,706	1,939	-
税引前四半期利益	1,673	1,538	1,900	-
四半期利益	1,147	1,214	1,559	-
親会社所有者帰属四半期利益	1,143	1,214	1,554	-
四半期包括利益	2,533	△ 49	1,727	-
	円	円	円	円
基本的1株当たり四半期利益	8.32	8.84	11.32	-
希薄化後1株当たり四半期利益	8.32	8.84	11.32	-
	百万円	百万円	百万円	百万円
資産合計	132,064	129,375	127,584	-
資本合計	79,549	79,329	79,421	-
	円	円	円	円
1株当たり親会社所有者帰属持分	578.44	577.65	578.29	-
	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,647	△ 190	118	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,254	△ 781	△ 1,203	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,330	△ 2,218	△ 1,664	-
現金及び現金同等物の増減額	8,384	△ 3,859	△ 2,744	-
現金及び現金同等物期末残高	43,300	39,441	36,697	-

(参考) 最近における四半期毎の財政状態の推移 (連結)

2015年3月期

(百万円, 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2014年6月30日現在	2014年9月30日現在	2014年12月31日現在	2015年3月31日現在
資産	123,293	126,771	123,256	126,893
流動資産	86,367	89,447	82,317	84,126
非流動資産	36,925	37,323	40,939	42,766
有形固定資産	19,500	19,707	23,015	26,877
のれん及び無形資産	2,188	2,341	2,508	2,558
投資不動産	2,123	2,082	2,039	1,997
その他の非流動資産	13,113	13,193	13,375	11,333
負債	49,126	48,212	47,099	48,227
流動負債	31,064	32,863	31,596	34,516
非流動負債	18,062	15,349	15,502	13,710
資本	74,166	78,558	76,157	78,665
資本金	19,052	19,052	19,052	19,052
資本剰余金	28,191	28,217	28,217	28,217
利益剰余金	22,897	25,567	25,922	24,565
自己株式	△ 868	△ 869	△ 5,869	△ 869
その他の資本の構成要素	4,876	6,568	8,810	7,673
非支配持分	16	22	23	26
(参考)有利子負債	18,758	16,486	16,061	16,065

2016年3月期

(百万円, 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2015年6月30日現在	2015年9月30日現在	2015年12月31日現在	2016年3月31日現在
資産	132,064	129,375	127,584	-
流動資産	87,888	85,310	83,378	-
非流動資産	44,176	44,064	44,205	-
有形固定資産	27,658	27,981	27,888	-
のれん及び無形資産	2,814	2,943	3,111	-
投資不動産	1,955	1,914	1,872	-
その他の非流動資産	11,747	11,225	11,333	-
負債	52,515	50,046	48,163	-
流動負債	30,623	25,067	23,102	-
非流動負債	21,891	24,978	25,060	-
資本	79,549	79,329	79,421	-
資本金	19,052	19,052	19,052	-
資本剰余金	28,217	28,206	28,218	-
利益剰余金	24,059	25,008	24,915	-
自己株式	△ 869	△ 1,040	△ 1,040	-
その他の資本の構成要素	9,059	8,071	8,240	-
非支配持分	30	30	35	-
(参考)有利子負債	24,019	22,012	22,018	-

(参考) 最近における四半期毎のセグメント情報の推移 (連結)

2015年3月期

(百万円, 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2014年4月1日から 2014年6月30日まで	2014年7月1日から 2014年9月30日まで	2014年10月1日から 2014年12月31日まで	2015年1月1日から 2015年3月31日まで
セグメント別売上収益	22,172	25,833	23,839	26,995
計測	17,557	19,102	17,994	18,788
プロダクツ・クオリティ・アシュアランス	2,839	4,819	3,551	4,987
その他	1,775	1,911	2,292	3,219
セグメント別営業利益	1,422	3,203	2,655	3,602
計測	1,955	2,717	1,811	2,459
プロダクツ・クオリティ・アシュアランス	△ 365	497	22	669
その他	25	190	1,014	732
調整額	△ 193	△ 201	△ 194	△ 259
地域別売上収益	22,172	25,833	23,839	26,995
日本	4,859	7,138	5,760	9,357
米州	5,453	6,374	6,222	6,317
EMEA	4,149	3,600	4,250	3,885
アジア他	7,710	8,719	7,605	7,434

2016年3月期

(百万円, 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2015年4月1日から 2015年6月30日まで	2015年7月1日から 2015年9月30日まで	2015年10月1日から 2015年12月31日まで	2016年1月1日から 2016年3月31日まで
セグメント別売上収益	23,647	25,372	23,177	-
計測	18,070	17,794	16,834	-
プロダクツ・クオリティ・アシュアランス	3,683	5,595	4,387	-
その他	1,893	1,982	1,955	-
セグメント別営業利益	1,530	1,706	1,939	-
計測	1,824	1,326	1,607	-
プロダクツ・クオリティ・アシュアランス	△ 3	579	292	-
その他	△ 54	33	93	-
調整額	△ 235	△ 233	△ 54	-
地域別売上収益	23,647	25,372	23,177	-
日本	5,080	8,015	5,712	-
米州	6,957	6,053	5,455	-
EMEA	3,635	3,432	3,976	-
アジア他	7,973	7,870	8,032	-

(注)2016年3月期より、「プロダクツ・クオリティ・アシュアランス」は従来の「産業機械」から名称変更しております。
2015年3月期においても、変更後の名称で表示しております。

(参考) 最近における四半期毎のセグメント情報の推移 (連結)

2015年3月期

(百万円, 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2014年4月1日から 2014年6月30日まで	2014年7月1日から 2014年9月30日まで	2014年10月1日から 2014年12月31日まで	2015年1月1日から 2015年3月31日まで
セグメント別受注高	23,790	25,158	24,884	27,251
計測	17,898	18,344	18,220	20,054
プロダクツ・クオリティ・アシュアランス	3,800	4,565	4,081	4,638
その他	2,091	2,247	2,583	2,558
セグメント別受注残	19,057	18,382	19,428	19,684
計測	14,773	14,015	14,240	15,506
プロダクツ・クオリティ・アシュアランス	3,054	2,801	3,331	2,982
その他	1,229	1,565	1,856	1,195

2016年3月期

(百万円, 切捨表示)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	2015年4月1日から 2015年6月30日まで	2015年7月1日から 2015年9月30日まで	2015年10月1日から 2015年12月31日まで	2016年1月1日から 2016年3月31日まで
セグメント別受注高	23,983	23,857	22,088	-
計測	17,278	16,491	15,443	-
プロダクツ・クオリティ・アシュアランス	4,930	4,605	4,619	-
その他	1,774	2,761	2,024	-
セグメント別受注残	20,020	18,505	17,417	-
計測	14,707	13,404	12,013	-
プロダクツ・クオリティ・アシュアランス	4,230	3,240	3,472	-
その他	1,083	1,861	1,930	-

(注)2016年3月期より、「プロダクツ・クオリティ・アシュアランス」は従来の「産業機械」から名称変更しております。
2015年3月期においても、変更後の名称で表示しております。

(参考)アンリツ株式会社 平成28年3月期 第3四半期 決算補足資料

1. 通期連結業績推移

(百万円, 切捨表示)

一 連結 一	実績							予想
	日本基準			IFRS				IFRS
	2010/3	2011/3	2012/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3
売上収益	73,548	77,853	93,586	93,622	94,685	101,853	98,839	98,000
前期比 %	-12.4%	5.9%	20.2%	-	1.1%	7.6%	-3.0%	-0.8%
営業利益	4,583	6,994	14,414	14,000	15,714	14,123	10,882	7,200
前期比 %	406.3%	52.6%	106.1%	-	12.2%	-10.1%	-22.9%	-33.8%
営業利益率 %	6.2%	9.0%	15.4%	15.0%	16.6%	13.9%	11.0%	7.3%
経常利益	3,578	5,362	13,593	-	-	-	-	-
前期比 %	1997.9%	49.8%	153.5%	-	-	-	-	-
経常利益率 %	4.9%	6.9%	14.5%	-	-	-	-	-
税引前利益	3,912	4,237	11,351	13,094	16,139	14,239	11,591	7,000
前期比 %	-	8.3%	167.9%	-	23.3%	-11.8%	-18.6%	-39.6%
税引前利益率 %	5.3%	5.4%	12.1%	14.0%	17.0%	14.0%	11.7%	7.1%
当期利益	385	3,069	10,180	7,972	13,888	9,318	7,874	5,000
前期比 %	-	697.0%	231.7%	-	74.2%	-32.9%	-15.5%	-36.5%
当期利益率 %	0.5%	3.9%	10.9%	8.5%	14.7%	9.1%	8.0%	5.1%
1株当たり利益	¥3.02	¥24.09	¥79.39	¥62.17	¥98.41	¥64.93	¥55.72	¥36.40
受注高	76,116	80,282	90,358	90,358	96,037	103,864	101,084	95,500
前期比 %	-6.6%	5.5%	12.6%	-	6.3%	8.2%	-2.7%	-5.5%
営業キャッシュ・フロー	7,970	9,229	15,871	16,143	11,771	13,792	7,582	9,000
前期比 %	15.2%	15.8%	72.0%	-	-27.1%	17.2%	-45.0%	18.7%
フリー・キャッシュ・フロー	7,471	7,797	13,907	13,968	6,740	8,480	1,533	0
前期比 %	33.7%	4.4%	78.4%	-	-51.7%	25.8%	-81.9%	-100.0%
設備投資額 *含む建設仮勘定	1,134	1,549	3,165	(注1) 3,200	(注1) 4,562	(注1) 5,355	(注1) 9,612	(注1) 5,000
前期比 %	-49.2%	36.6%	104.2%	-	42.5%	17.4%	79.5%	-48.0%
減価償却費 *除くのれん	2,979	2,589	2,555	(注2) 2,469	(注2) 2,562	(注2) 2,863	(注2) 3,186	(注2) 4,000
前期比 %	-3.9%	-13.1%	-1.3%	-	3.8%	11.8%	11.3%	25.5%
研究開発費	9,387	9,380	10,012	(注3) 9,842	(注3) 10,323	(注3) 12,488	(注3) 13,366	(注3) 13,500
前期比 %	-19.8%	-0.1%	6.7%	-	4.9%	21.0%	7.0%	1.0%
売上収益比率 %	12.8%	12.0%	10.7%	10.5%	10.9%	12.3%	13.5%	13.8%
従業員数	3,589	3,614	3,681	3,681	3,771	3,880	3,926	-

(参考) 第4四半期想定為替レート: 1米ドル115円

(注1) 当期に無形資産に計上した資産化開発費は含めておりません。

(注2) 無形資産に計上している資産化開発費の償却額は含めておりません。

(注3) 2012年3月期(IFRS)、2013年3月期、2014年3月期、2015年3月期実績及び2016年3月期予想値の研究開発費は、一部資産化した開発費を含めて研究開発費投資額を記載しております。したがって、連結純損益及びその他の包括利益計算書で費用計上されている研究開発費とは一致しません。

(注4) 2013年3月期の数値はIAS第19号の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し修正しております。

2. 四半期連結業績推移

(百万円, 切捨表示)

一 連結 一	実績						
	IFRS						
	2014/Q1	2014/Q2	2014/Q3	2014/Q4	2015/Q1	2015/Q2	2015/Q3
四半期							
売上収益	22,172	25,833	23,839	26,995	23,647	25,372	23,177
前年同期比 %	-0.9%	0.6%	3.4%	-12.2%	6.7%	-1.8%	-2.8%
営業利益	1,422	3,203	2,655	3,602	1,530	1,706	1,939
前年同期比 %	-42.3%	-17.0%	3.6%	-31.2%	7.6%	-46.7%	-27.0%
営業利益率 %	6.4%	12.4%	11.1%	13.3%	6.5%	6.7%	8.4%
税引前利益	1,350	3,661	2,992	3,587	1,673	1,538	1,900
前年同期比 %	-49.7%	-5.7%	9.8%	-27.5%	23.9%	-58.0%	-36.5%
税引前利益率 %	6.1%	14.2%	12.6%	13.3%	7.1%	6.1%	8.2%
当期利益	815	2,675	2,075	2,307	1,147	1,214	1,559
前年同期比 %	-49.7%	0.0%	17.2%	-29.1%	40.7%	-54.6%	-24.9%
当期利益率 %	3.7%	10.4%	8.7%	8.5%	4.9%	4.8%	6.7%

(百万円, 切捨表示)

上段: 売上収益 下段: 営業利益	実績						
	IFRS						
	2014/Q1	2014/Q2	2014/Q3	2014/Q4	2015/Q1	2015/Q2	2015/Q3
計測	17,557	19,102	17,994	18,788	18,070	17,794	16,834
	1,955	2,717	1,811	2,459	1,824	1,326	1,607
プロダクツ・クオリティ・アシユアランス	2,839	4,819	3,551	4,987	3,683	5,595	4,387
	△365	497	22	669	△3	579	292
その他	1,775	1,911	2,292	3,219	1,893	1,982	1,955
	△167	△11	820	473	△290	△199	39
売上収益計	22,172	25,833	23,839	26,995	23,647	25,372	23,177
営業利益計	1,422	3,203	2,655	3,602	1,530	1,706	1,939

(注1) 「その他」には、セグメント情報における「その他」と「調整額」を合わせて表示しております。

(注2) 2015年度より、「プロダクツ・クオリティ・アシユアランス」は従来の「産業機械」から名称変更しております。過年度においても、変更後の名称で表示しております。

(参考)アンリツ株式会社 平成28年3月期 第3四半期 決算補足資料

3. 連結セグメント業績推移

1) セグメント別売上収益

(百万円、切捨表示)

	実績						予想
	日本基準		IFRS				IFRS
	2011/3	2012/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3
計測	53,462	70,531	70,556	71,232	75,962	73,443	70,000
前期比	10.8%	31.9%	-	1.0%	6.6%	-3.3%	-4.7%
プロダクツ・クオリティ・アシュアランス	12,325	14,221	14,200	14,439	16,919	16,198	19,000
前期比	5.9%	15.4%	-	1.7%	17.2%	-4.3%	17.3%
その他	12,064	8,833	8,866	9,014	8,970	9,198	9,000
前期比	-11.5%	-26.8%	-	1.7%	-0.5%	2.5%	-2.2%
合計	77,853	93,586	93,622	94,685	101,853	98,839	98,000
前期比	5.9%	20.2%	-	1.1%	7.6%	-3.0%	-0.8%

(注) 2016年3月期より、「プロダクツ・クオリティ・アシュアランス」は従来の「産業機械」から名称変更しております。

過年度においても、変更後の名称で表示しております。

2012年3月期より、精密計測事業の区分を「その他」から「プロダクツ・クオリティ・アシュアランス」に変更しております。

2013年3月期より、情報通信事業は「その他」に含めて開示しております。2011年3月期及び2012年3月期も遡及して「その他」に含めて表示しております。

2) セグメント別営業利益

(百万円、切捨表示)

	実績						予想
	日本基準		IFRS				IFRS
	2011/3	2012/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3
計測	5,050	13,735	13,841	14,985	13,011	8,943	6,000
前期比	124.3%	172.0%	-	8.3%	-13.2%	-31.3%	-32.9%
プロダクツ・クオリティ・アシュアランス	659	528	570	814	1,208	824	1,200
前期比	8.0%	-19.8%	-	42.9%	48.3%	-31.8%	45.6%
その他	1,284	150	△411	△86	△96	1,115	0
前期比	-25.4%	-88.3%	-	-	-	-	-100.0%
合計	6,994	14,414	14,000	15,714	14,123	10,882	7,200
前期比	52.6%	106.1%	-	12.2%	-10.1%	-22.9%	-33.8%

(注1) 「その他」には、セグメント情報における「その他」と「調整額」を合わせて表示しております。

2016年3月期より、「プロダクツ・クオリティ・アシュアランス」は従来の「産業機械」から名称変更しております。

過年度においても、変更後の名称で表示しております。

2012年3月期より、精密計測事業の区分を「その他」から「プロダクツ・クオリティ・アシュアランス」に変更しております。

2013年3月期より、情報通信事業は「その他」に含めて開示しております。2011年3月期及び2012年3月期も遡及して「その他」に含めて表示しております。

(注2) 2013年3月期の数値はIAS第19号の改訂に伴い、変更後の会計方針を遡及的に適用し修正しております。

(参考) 第4四半期想定為替レート: 1米ドル115円

(百万円、切捨表示)

3) 地域別売上収益

	実績						予想
	日本基準		IFRS				IFRS
	2011/3	2012/3	2012/3	2013/3	2014/3	2015/3	2016/3
日本	32,952	36,898	36,933	35,293	30,133	27,116	28,000
前期比	-1.6%	12.0%	-	-4.4%	-14.6%	-10.0%	3.3%
海外	44,900	56,687	56,689	59,391	71,720	71,723	70,000
前期比	12.1%	26.3%	-	4.8%	20.8%	0.0%	-2.4%
米州	18,946	19,884	19,885	22,667	28,858	24,367	23,500
前期比	35.7%	4.9%	-	14.0%	27.3%	-15.6%	-3.6%
EMEA	10,629	12,549	12,549	12,615	14,601	15,885	15,000
前期比	-14.7%	18.1%	-	0.5%	15.7%	8.8%	-5.6%
アジア他	15,324	24,253	24,253	24,107	28,260	31,470	31,500
前期比	12.4%	58.3%	-	-0.6%	17.2%	11.4%	0.1%
合計	77,853	93,586	93,622	94,685	101,853	98,839	98,000
前期比	5.9%	20.2%	-	1.1%	7.6%	-3.0%	-0.8%

(注) EMEA (Europe, Middle East and Africa): 欧州・中近東・アフリカ地域